

補助金

地区ロータリー財団委員長ならびに小委員会委員長（補助金、奨学金、職業研修チーム）の皆さまへ

国際ロータリーよりご挨拶申し上げます。

新年度を迎え、補助金関連の役立つリソースをご紹介します。

- ・ [グローバル補助金ガイド](#)：グローバル補助金の申請に関心のある会員や、より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを実施したいと感じている方に役立つガイドです。研修用リソースとしてもお使いいただけます。
- ・ [重点分野の基本方針](#)：各重点分野の詳しい要件をご確認いただけます。
- ・ [地域調査の方法](#)：グローバル補助金の要件である地域調査においてクラブが参考とできるヒントやリソースを紹介しています。
- ・ [補助金管理セミナーの学習プラン](#)：ロータリーの[ラーニングセンター](#)にあるこの学習プランには、クラブの補助金への参加資格認定、地域社会調査の実施、効果的なプロジェクトの計画、プロジェクトを持続可能にする方法、補助金資金の管理、補助金の報告など、さまざまなオンラインコースが収められています。地区は、直接顔を合わせるセミナーの代わりにこれらのオンラインコースを利用するか、補足として利用することもできるほか、クラブの参加資格認定を行う目的で、ラーニングセンターのレポートを活用することもできます。
- ・ [地区を成功に導くリーダーシップ：ロータリー財団委員会編](#)：財団関連の委員会・小委員会の構成や補助金・プログラムの種類について説明した手引きです。
- ・ [ロータリーの補助金担当職員](#)：補助金関連のご質問にお答えします。

グローバル補助金のパートナーを見つけるためのリソース：

- ・ [フォーラム](#)：交流を通じてプロジェクトのアイデアを学んだり、支援を要請することができます。
- ・ [ロータリー行動グループ](#)：特定分野の専門知識を有するロータリアンやその他のメンバーから成るネットワークで、専門的見地から奉仕プロジェクトへの助言や支援を提供します
- ・ [国際共同委員会](#)：複数の国のロータリークラブや地区が参加するネットワークで、国際奉仕プロジェクト、新クラブの結成、そのほかの活動を行っています。
- ・ [プロジェクトフェア](#)：地元地域で実施される奉仕プロジェクトを紹介し、クラブ間の国際協力を促進するための機会となります。
- ・ [ロータリー親睦活動グループ](#)：共通の関心・趣味・職業を土台として結成されるグループです。

[寄付&補助金ニュースレター](#)：ファンドレイジング、補助金、関連トピックの最新情報やリソースを紹介したニュースレターです。

数週間以内に、地区委員長とその連絡先（Eメールアドレス）が掲載されたリストを皆さまにお送りいたします。補助金における協力関係を築くために、このリストをご活用ください。このリス

トは、委員長の役割を遂行するためにご使用いただくものですので、任期を終了されましたら破棄していただけますようお願いいたします。ご自身のEメールアドレスを削除してほしいという方は、お手数をおかけしますが、当方までEメール（rotarysupportcenter@rotary.org）でご連絡ください。

年度を通じて、補助金関連の最新情報を皆さまにお送りいたします。今回は、以下の最新情報をお伝えいたします：

- ロータリー財団ならびにRI理事会は、「環境の保全」の重点分野を全会一致で追加しました。財団では現在、この重点分野における補助金の受領資格を検討しており、10月から詳しい情報をお伝えいたします。環境に焦点をあてたグローバル補助金の申請書は、2021年7月1日から受領を開始いたします。
- ロータリーのグローバル補助金の成功によって、国際財団活動資金（WF）からの上乗せが劇的に増加することが予測されます。これを理由に、財団管理委員会は補助金への現金拠出に対する上乗せを停止することを決定しました。この変更は、2020年7月1日から有効となっています。すでに承認されている補助金については、この変更は適用されません。また、上乗せはありませんが、現金拠出は引き続き行うことができます。地区財団活動資金（DDF）の寄贈に対しては、WFから同額が上乗せされます。
- グローバル補助金の援助国側提唱者は、プロジェクト予算の15パーセントを寄付することとなります（30パーセントではなく）。
- 災害救援補助金は新型コロナウイルス関連の活動には利用できなくなりました。クラブや地区は、地区補助金やグローバル補助金を活用して、引き続き新型コロナウイルスへの対応の活動を行うことができます。
- 管理委員会は、低廉住宅ならびに簡易学校の建設に対してのグローバル補助金の利用を取りやめることを決定しました。これらの活動の試験期間で分かったことを基に、管理委員会はこれらの補助金は幅広く活用されておらず、運営も困難であると判断しました。地区補助金と災害救援補助金をこれらの活動のために充てることが可能です。
- 2022年7月より、ローターアクトクラブはグローバル補助金の代表提唱者となることができます。今後数カ月間に、本件に関する詳細をお伝えします。

末筆となりましたが、[補助金センター](#)から地区補助金に目を通し、必要な承認を行っていただけますようお願いいたします。

ご質問がありましたら、rotarysupportcenter@rotary.orgまでご連絡ください。ロータリー財団へのご支援に感謝いたします。

よろしくようお願いいたします。

補助金ディレクター

アビー・マクニア

電話： +1-847-425-5656

[Rotary.org](https://www.rotary.org)